



広報 みぶ

2016
4
No.683



主な内容

ドック検診費用助成金申込受付について3
おもちゃ博物館が変わりました!10

蘭学のまち“みぶ” 第6回チャリティー交流会!!

～文化活動を通してみぶまちから福祉の輪を広げよう～

日 時： **5月28日(土)・29日(日)** 午前9時から午後3時

会 場：**城址公園ホール(壬生中央公民館)**

入場無料

大ホール (28日)◆ステージ発表

民謡・民舞・邦楽・フラダンス・郷土芸能・
吟詠・日舞・剣詩舞・コーラス・太鼓・
オカリナ・吹奏楽 等

＜出演団体＞ 町立保育園、メリーランド保育園
壬生寺保育園、南犬飼中、壬生高、みぶ吹奏楽団
睦地区・安塚地区コミュニティ、文化協会 他



※29日は壬生町歌謡会のカラオケ発表会があります。

中ホール (28・29日)◆作品展

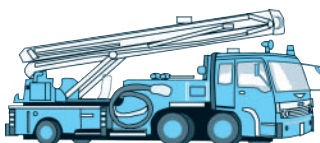
写真・美術(絵画、版画など)・書道・盆栽
華道・ふくべ細工・着物リフォーム・編物 等

＜出展団体＞ 町内小中学校、壬生高、古布の会
睦コミュニティ(遊学塾)、公民館利用団体、文化協会
他



屋 外 (28日)◆模擬店、ステージ、こどもイベント等

模擬店・バザー、神輿・ソーラー屋台、囲碁対局、カブトムシ幼虫販売 他
子どもイベント(ゲーム、食育カルタ、レクリエーション 他))



防災コーナー
・起震車、煙道体験

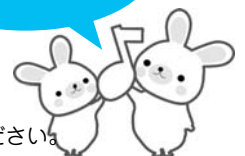


ロビー (28日)

◆お茶席 10:00～15:00



ご家族皆さままで
お越し下さい!



※なお、主催者の都合により、イベント内容が一部変更または中止となる場合がございますので、予めご了承ください。

主 催：壬生町文化協会 共 催：壬生町 壬生町教育委員会

後 援：壬生町商工会 壬生町社会福祉協議会 壬生町幼稚園連合会 壬生ロータリークラブ 壬生ライオンズクラブ
(予定) 壬生町自治会連合会 壬生町女性団体連絡協議会 壬生町PTA連合会 壬生町子ども会育成会連絡協議会
睦地区コミュニティ推進協議会 安塚地区コミュニティ推進協議会 壬生町地域活性化21

《お問合せ先》 城址公園ホール(壬生中央公民館) ☎0282-82-0108

壬生町国民健康保険 ドック検診費用助成金 申込受付について



平成28年度分の人間ドック・脳ドック検診助成をご希望の方は、下記のとおり申請をお願いいたします。

- ・助成は人間ドックか脳ドックのいずれか一方のみとなります。
- ・平成27年度に脳ドック検診助成を受けられた方は、平成28年度の脳ドック検診費用の助成を受けることはできませんのでご了承ください。
- ・昨年度とは申請方法・医療機関への予約方法に変更がありますのでご注意ください。

申請方法

「壬生町国民健康保険ドック助成金交付申請書」に記入・押印のうえ、下記の受付場所に提出いただくか、郵送にて壬生町役場住民課国保年金係（〒21-0292 壬生町通町12-22）までお送りください。

※申請書は下記受付場所にご用意いたします。
また、町ホームページからもダウンロードできます。

受付場所

役場住民課国保年金係、南犬飼出張所、稲葉出張所

受付期間

5月9日（月）～5月20日（金）（郵送の場合は必着）

定員

人間ドック（1泊2日） 70人
人間ドック（日帰り） 160人
脳ドック 90人

※定員を超えた場合は、抽選となります（先着順ではありません）。

助成対象者

検診日に以下のすべての項目に該当される方
①壬生町国民健康保険に加入している被保険者
②年齢35歳以上75歳未満の方
③壬生町国民健康保険税の未納がない世帯に属する方

対象医療機関（予定）

人間ドック（1泊2日）：獨協医科大学病院

人間ドック（日帰り）：自治医科大学健診センター、石橋総合病院、小金井中央病院、福井セントラルクリニック、栃木県保健衛生事業団、宇都宮記念病院総合健診センター、関湊記念会クリニック、済生会宇都宮病院

脳ドック：獨協医科大学病院、宇都宮セントラルクリニック、鷺谷病院

受付後の流れ

助成対象者の条件を満たすと判断された方に「助成金支給決定通知書」と「検診券」をお送りしますので、対象医療機関のうちからお選びの上、希望の日時を医療機関に直接ご予約ください。受診の際には、「検診券」と「国民健康保険被保険者証」を必ずお持ちください。

受診期限

平成29年3月31日まで（予定）

助成金額

人間ドック	1泊2日	30,000円
	日帰り	20,000円
脳ドック		20,000円

※注意事項

- 受付期間外の申請はできません。
- 申込者が定員を超え抽選となった場合は、助成対象者の条件を満たしていても助成の対象外となる場合がありますのでご了承ください。
- 以下の場合は助成を受けることができません。
 - ・対象医療機関以外で受診された場合
 - ・検診日において「助成対象者」の条件を満たしていない場合
- 平成28年度特定健診を受診される方は人間ドック・脳ドック検診助成の対象外となります。
なお、人間ドック・脳ドック検診を受診される方は、特定健診を受診される必要はありません。
（ドック検診に特定検診の項目が含まれています。）

みんなで のばそうよ!

健康長寿のまちづくり
推進協議会事業報告

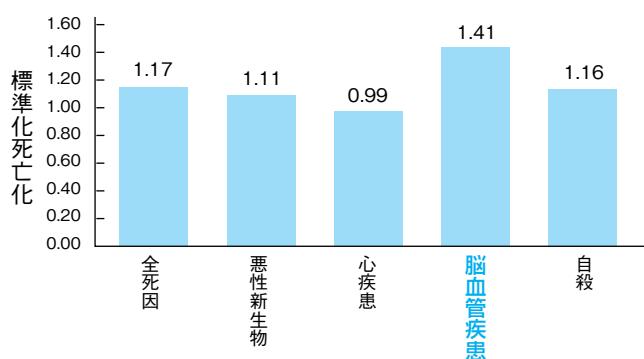


壬生町の健康寿命

当町の健康寿命は全国的にも低い状況にあり、介護保険事業費や医療費の増大が危惧されるところです。当町の健康課題を探り、その問題解決にむけた活動を展開することで、町民一人ひとりが自分の生活習慣を見直し病気の予防について実践し健康で自立した生活が送れるようになります。健康大学修了者のグループや保健委員会、食生活改善推進員等の地区組織を育成、支援し、それらの組織と協働した健康づくり活動を行っています。平成27年度は以下の事業を実施しました。

《獨協医科大学との共同研究事業》

『とちぎ健康21プラン』によれば、平成22年における壬生町の市町健康寿命（介護認定状況を基に算出された健康寿命）は、男性77.92歳、女性81.25歳であり、女性の健康寿命は県内で最下位となっています。また、厚生労働省の『平成22年市区町村別生命表の概況』によれば、平均寿命についても、全国が男性79.6歳、女性86.4歳であったのに比べ、壬生町では男性79.3歳、女性84.5歳と短くなっています。



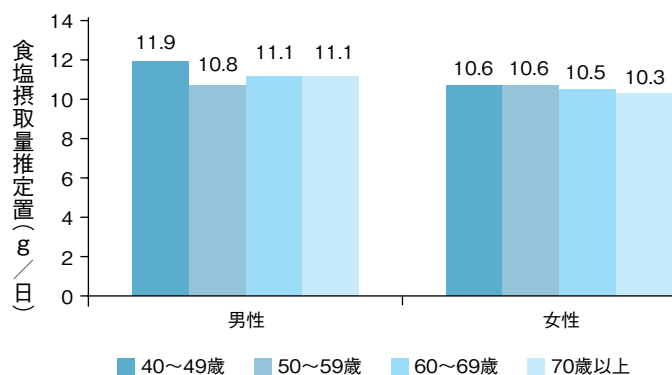
平成22～23年における壬生町の主要死因別標準化死亡比

右上のグラフからもわかるように、壬生町において平均寿命および健康寿命を延伸するためには、脳卒中対策が重要と考えられます。脳卒中の主な危険因子として、高血圧、喫煙、脂質異常症が挙げられており、『健康日本21（第二次）』においては、特に収縮期血圧の平均値を4 mmHg低下させることを目標として、食塩摂取量の低下（食塩摂取量の平均値を10.6 g/日から8.0 g/日へと2.6 g/日減らす）などを目標に掲げています。そこで、平成27年度の特定健康診査および女性のがん検診を受診した者の中から約1,000人を対象に食塩摂取量の推定と食生活アンケートを実施しました。

研究でわかったこと……

●性・年齢階級別食塩摂取量

対象者全体の食塩摂取量の平均値は10.7g/日であった。男女とも、『健康日本21（第2次）』の目標である8.0g/日を大きく上回っている。なお、WHOが個々人の摂取量の上限として推奨している値（5g/日以下）の2倍以上の食塩を摂取している住民が半数以上存在することを示唆している。その中では、男性は、女性に比べて食塩摂取量が高く、また、男女とも若年者ほど食塩摂取量が高い傾向であった。



性・年齢階級別の食塩摂取量推定値の平均値

●血圧との関係

収縮期血圧を従属変数とし、性、年齢、降圧薬の服用、BMIを調整した食塩摂取量を独立変数とした重回帰分析の結果、食塩摂取量の回帰係数±標準誤差は 0.6 ± 0.2 g/日であった。このことは、壬生町の一般住民において、食塩摂取量が1 g/日多い人は、収縮期血圧が平均的に0.6 mmHg程度高いことを示唆している。

塩分の取りすぎ……原因はこれかも！

●汁物の摂取頻度

汁物の摂取頻度が多い人ほど、統計学的にも有意に食塩摂取量が高かった

●麺類の汁飲み

麺類の汁を飲む人ほど、統計学的にも有意に食塩摂取量が多かった

●ふりかけ

ご飯を食べるときにふりかけ等を食べる頻度が多い人ほど、統計学的にも有意に食塩摂取量が高かった

●ナトリウム入り^{だし}出汁の使用

自宅で汁物を作るときに、ナトリウム（食塩）添加した出汁を使っている人は、ナトリウム無添加の出汁を使っている人に比べて、統計学的にも有意に食塩摂取量が高かった



○食生活改善推進員による味噌汁の塩分測定



○共同研究事業講演会

「いい塩梅で医者いらず」

獨協医科大学医学部公衆衛生講座准教授

講師：西連地 利己先生

健康リーダー育成事業

○健康大学の修了生が「在宅医療講演会」
「ラジオ体操の啓発推進活動」を実施しました



平成28年度壬生町一般会計当初予算

予算
規模

12,140,000千円

～ 子育て・健康・壬力アップの施策が満載
心から幸せを実感できるみぶの創生を目指して ～



壬生町長の小菅一弥です。平成28年度当初予算を発表させていただきます。平成28年度当初予算は、「**すくすく安心の子育て支援**」のスローガンのもとに子ども関連施策を充実させた内容となっております。



一般会計の概要説明

平成28年度の壬生町一般会計予算は、12,140,000千円で、前年度と比較すると5.75%の増額となっております。壬生町創生総合戦略「すくすく安心の子育て支援」に位置づけられているこども関連施策等の増加により、過去3番目の予算規模となりました。

主な要因といたしましては、認定こども園施設整備事業（民間幼稚園3園の施設整備）及び放課後児童クラブ施設整備事業（公立・民間 各1箇所）の新規計上、子どものための教育・保育給付事業の拡大、老人保健福祉施設整備事業、国民健康保険特別会計繰出金など社会保障関係経費が大きく増額となっております。また、みぶ羽生田産業団地進出企業他への産業振興奨励金も大幅な増額となっております。

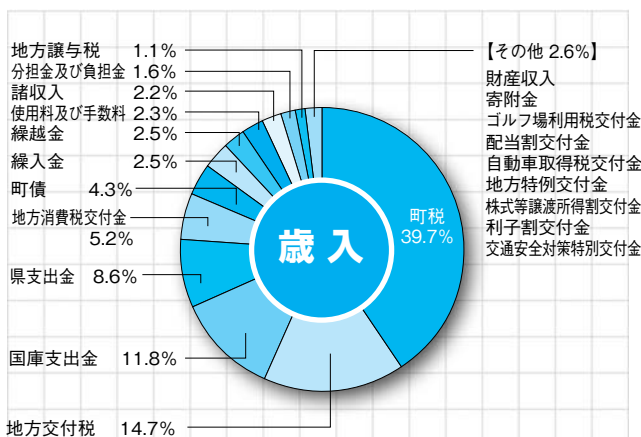
歳入では、町税にて増額を見込んでおります。個人町民税は所得の大部分を占める給与所得の伸び等から増額になるほか、法人町民税は近年の景気動向を踏まえて増額となると推計されます。また、固定資産税において、みぶ羽生田産業団地の土地新規賦課や太陽光設備設置等による償却資産の増を見込み計上しました。臨時財政対策債については、町債残高が増加傾向にある事も考慮し、昨年比1億円減（4億円⇒3億円）にて借入額を抑制し、不足する財源については、財政調整基金等の取崩しで対応しております。

以下、款別の予算額や主な重点事業及び新規施策等については、次頁にてご紹介させていただきます

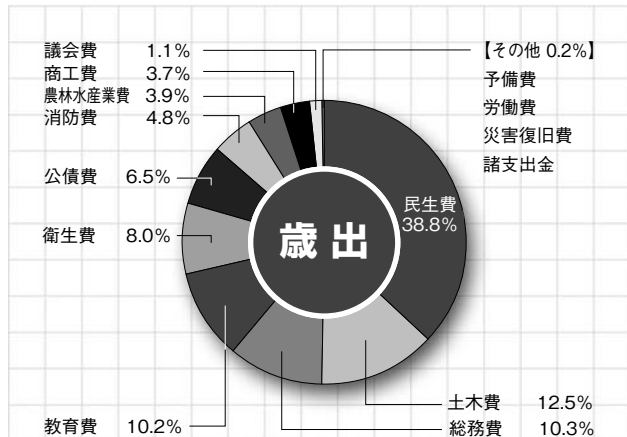
一般会計 歳入 歳出 款別集計表

歳 入 (単位:千円)				
款	本 年 度		対前年度 増減	対前年度 比(%)
	予算額	構成比(%)		
1 町 税	4,818,854	39.7	139,042	103.0
2 地 方 譲 与 税	140,000	1.1	5,000	103.7
3 利 子 割 交 付 金	8,000	0.1	0	100.0
4 配 当 割 交 付 金	25,000	0.2	10,000	166.7
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.1	0	100.0
6 地方消費税交付金	633,600	5.2	223,600	154.5
7 ゴルフ場利用税交付金	33,000	0.3	0	100.0
8 自動車取得税交付金	20,000	0.2	0	100.0
9 地方特例交付金	20,000	0.2	0	100.0
10 地 方 交 付 税	1,780,000	14.7	△ 60,000	96.7
11 交通安全対策特別交付金	5,000	0.0	0	100.0
12 分担金及び負担金	198,267	1.6	△ 7,960	96.1
13 使用料及び手数料	285,687	2.3	△ 44,249	86.6
14 国 庫 支 出 金	1,437,202	11.8	84,096	106.2
15 県 支 出 金	1,041,251	8.6	153,826	117.3
16 財 産 収 入	94,704	0.8	57,793	256.6
17 寄 附 金	80,003	0.7	29,500	158.4
18 繰 入 金	419,235	3.4	169,500	167.9
19 繰 越 金	300,000	2.5	0	100.0
20 諸 収 入	269,997	2.2	△ 9,648	96.5
21 町 債	520,200	4.3	△ 90,500	85.2
合 計	12,140,000	100.0	660,000	105.7

歳 出 (単位:千円)				
款	本 年 度		対前年度 増減	対前年度 比(%)
	予算額	構成比(%)		
1 議 会 費	133,979	1.1	△ 12,306	91.6
2 総 務 費	1,254,615	10.3	19,792	101.6
3 民 生 費	4,710,708	38.8	459,404	110.8
4 衛 生 費	976,766	8.0	24,670	102.6
5 労 働 費	79	0.0	△ 2	97.5
6 農 林 水 産 業 費	467,395	3.9	15,857	103.5
7 商 工 費	450,977	3.7	72,931	119.3
8 土 木 費	1,519,439	12.5	△ 24,046	98.4
9 消 防 費	579,874	4.8	40,833	107.6
10 教 育 費	1,243,074	10.2	70,802	106.0
11 災 害 復 旧 費	6	0.0	1	120.0
12 公 債 費	783,085	6.5	△ 7,936	99.0
13 諸 支 出 金	3	0.0	0	100.0
14 予 備 費	20,000	0.2	0	100.0
合 計	12,140,000	100.0	660,000	105.7



歳入合計 121億4千万円



歳出合計 121億4千万円

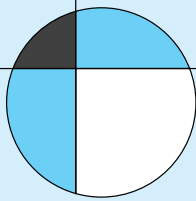
【特別会計】

会 計 名	予 算 額	対前年度比
国民健康保険特別会計	54億4,274万円	101.9%
公共下水道事業特別会計	13億8,738万7千円	81.6%
奨学資金特別会計	210万1千円	123.5%
介護保険事業特別会計	28億234万4千円	99.8%
農業集落排水事業特別会計	8億649万1千円	114.5%
後期高齢者医療特別会計	3億6,895万5千円	108.0%

【企業会計】

水道事業会計	予 算 額	対前年度比
収 益 的 収 入	6億2,965万5千円	99.0%
収 益 的 支 出	5億3,859万6千円	103.7%
資 本 的 収 入	6,930万円	49.3%
資 本 的 支 出	4億5,242万円	89.8%

* 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取り崩し額及び当年度分損益勘定留保資金等で補てんいたします。



平成28年度 主要な施策の概要

基本姿勢 1

みんなでつくる 住み続けたいまち

- いきいきふれあい応援事業の継続実施（自治会活動支援）
8,690千円
・住民が主役の地域づくりを行う自治会活動支援を継続実施
『健康づくりに関する活動』区分を新たに設定し健康増進を図る
- 自治公民館建設補助事業 6,000千円
・自治会の建設する公民館に対して補助
3,000千円×2団体
- 平和行政推進事業 645千円
・壬生町中学生広島平和派遣団補助金 640千円
- 証明書コンビニ交付導入【新規】 6,035千円

- ・システム導入事業 4,721千円
- ・証明書コンビニ交付事業 1,314千円
- 公共施設等総合管理計画策定事業 13,295千円
・公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、公共施設の最適な配置を実現する。
- ふるさと応援寄附金推進事業【拡大】 28,004千円
ふるさと応援寄附の推進により、自主財源の確保を進めるとともに、壬生町の魅力を町外の方に発信する。

基本姿勢 2

みんなが安全で安心して暮らせるまち

- 災害対策事業 2,668千円
・防災士養成講座の開催《新規》 1,199千円
地域防災の核となる防災士を各自治会に一名ずつ養成
- 消防団運営事業 12,293千円
・新基準活動服等購入 5,754千円
- 防犯灯維持管理事業 12,040千円

- ・自治会管理の防犯灯の町移管及び全灯LED化（賃貸借）【新規】
1,801千円
（債務負担行為 H28～38年度 72,040千円）
- 交通安全施設整備事業 4,526千円
・藤井地区歩道区画線整備工事《新規》2,074千円

基本姿勢 3

みんなで支え合い 健康で元気に暮らせるまち

- 健康長寿のまちづくり推進事業 1,008千円
・かんぽ生命巡回ラジオ体操開催経費《新規》
608千円
8月29日 NHKのラジオ放送で全国中継
・みぶまち・獨協健康大学分担金 100千円
・健康長寿のまちづくり推進協議会 300千円
- 高齢者地域見守り支援事業 4,004千円
・地域による高齢者見守り体制の構築
- 老人保健福祉施設整備事業 111,666千円
・認知症高齢者グループホーム施設整備（2施設：18床）
・小規模多機能型居宅介護拠点施設整備（1施設：9床）
- こども医療費助成事業 168,345千円
・窓口払いを必要としない現物給付対象を中学3年生まで実施
子育て環境の充実のため、保護者の負担軽減を図る
- 子育て応援クーポン配布事業【新規】 3,114千円
・出生時に、赤ちゃん用品の購入、一時預かりの費用及び予防接種等に使用できるクーポン券（10千円）を配布し経済的に支援
- 赤ちゃんの駅設置事業【新規】 444千円
・授乳やおむつ替えのため立ち寄ることができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、その周知に努めることで子育て家庭の外出を支援

- 子育て支援センター管理運営事業【拡大】 281千円
・平成28年度より土曜日開設を実施
- 子どものための教育・保育給付事業 625,627千円
・民間保育園及び認定こども園に対する給付事業を実施
- 認定こども園施設整備事業【新規】 201,132千円
・おもちゃのまち幼稚園、やすづか幼稚園、国谷幼稚園に対し、認定こども園整備に対する補助金を交付し、待機児童解消を図る
- 母子健康教室相談等事業【拡大】 2,651千円
・発達障害児等への支援体制の充実を図るため臨床心理士・作業療法士・言語聴覚士などを配置
・母乳育児相談の回数を増
- 放課後児童クラブ施設整備事業【新規】 45,382千円
・ひいらぎ児童クラブ（安塚小学校内）の整備
・第2メリーランド児童クラブ整備に関する補助
- 子育て短期支援事業【新規】 162千円
・保護者の疾病により家庭において養育を受ける事が困難な児童について、施設等に入所させ、必要な保護を行う

基本姿勢 4

みんなが快適で

便利に暮らせるまち

- 六美町北部地区土地区画整理事業 37,352千円
 - ・六美町北部土地区画整理事業支援等業務委託 37,163千円
- 幹線道路の整備推進 166,550千円
 - ・幹線道路の整備により安全で円滑な交通の確保を図る。
 - 二級町道53号 58,550千円
 - ⇒壬生高校周辺の道路及び歩道の整備
 - 町道2-166号 67,000千円
 - ⇒獨協医科大学北側の道路及び歩道の整備
 - 町道2-279号 41,000千円
 - ⇒バンダイミュージアム周辺の道路整備

- 六美地区雨水排水対策事業の整備推進 183,550千円
 - ・六美地区の雨水排水対策施設を整備
- 生活道路等の整備推進 106,380千円
 - ・町単独道路整備：町道2-306号線（おもちゃのまち）他
- 町道保全事業 36,400千円
 - ・国庫補助金を導入し、幹線道路の老朽化対策及び交通安全施設を整備する
- デマンドタクシー“みぶまる”運営事業 9,115千円
 - ・デマンドタクシー“みぶまる”運行業務委託料 5,485千円

基本姿勢 5

みんなが自然に囲まれ

心豊かに暮らせるまち

- 住宅用太陽光発電システム設置補助事業 6,000千円
- 公園維持管理事業 108,798千円
 - ・総合公園、東雲公園、聖地公園、城址公園の維持管理
- 小中規模公園維持管理事業 18,874千円
 - ・自治会による公園維持管理業務 1,275千円

- 犬及び猫不妊手術費補助事業【新規】 600千円
 - ・犬及び猫の雌について不妊手術費用を補助し、捨て犬・捨て猫等の増加を防止する

基本姿勢 6

みんなで学び・楽しみ

心が触れ合うまち

- 図書館管理運営事業 36,333千円
 - ・指定管理者による管理 33,010千円
(平成27～31年度：5年間)
- 中央公民館改修等工事 91,693千円
 - ・大ホール舞台照明機構設備改修工事 85,525千円
(債務負担行為 H28～29年度 155,877千円)
- 音楽鑑賞会等公演事業【新規】 14,144千円
 - ・音楽鑑賞会委託料(3公演) 10,660千円
- 埋蔵文化財発掘調査事業 3,068千円
 - ・国指定古墳を生かしたまちづくりを推進するための古墳群調査
- 教育研究所運営事業 234千円
 - ・教育研究会講師謝金《新規》 46千円
 - ・英語教材作成支援システム導入《新規》 152千円
- 小・中学校学力向上支援の継続実施 79,362千円
 - ・学力向上等のための講師を継続配置
学力向上支援員：24名、フタイムティーチャー：5名、教員助手等

- 小学校校舎リース事業【新規】 1,728千円
 - ・児童数急増に対応するため、3教室分の校舎を賃貸借
(債務負担行為 H28～33年度 103,680千円)
- ゆうがオススポーツクラブの支援（総合型地域スポーツクラブ） 4,240千円
- 栃木県都市町対抗駅伝競走大会出場への支援 1,100千円
 - ・壬生町駅伝チームの支援 850千円
 - ・小学生駅伝競走大会出場補助金 250千円
- スクールランチサポート事業の継続実施 17,260千円
 - ・学校給食費の助成 児童生徒一人につき月額500円を助成
- 中学生海外派遣の継続実施 10,067千円
 - ・第19回中学生海外派遣事業補助金（中学生20名派遣）
- 中学生及び青少年地域活動参画推進事業の継続実施 210千円
 - ・中学生以降の青少年も含め、地域へのボランティア活動に参画しやすい環境を整備

基本姿勢 7

みんなが集まる

にぎわいのあるまち

- ブランド推進事業 500千円
 - ・みぶブランドの認定
- 商工業振興補助事業の実施 23,858千円
 - ・商工業振興補助金 23,858千円
- 産業振興奨励事業の実施 122,020千円
 - ・みぶ羽生田産業団地進出企業への用地取得奨励金等
- 商工総務事務費 6,264千円
 - ・産業基盤整備基礎調査業務委託《新規》 5,994千円
- 産業交流活性化事業【新規】 400千円
 - ・ビジネスセミナー、企業交流会の開催
- 下稲葉地区圃場整備推進事業 14,090千円
 - ・国有地等編入事務業務委託 2,528千円

- ・非農用地利用基本計画作成等業務委託 2,970千円
- ・県営農業農村整備事業調査計画負担金 8,500千円
- 新規就農者支援事業 10,265千円
 - ・アグリサポート事業補助《新規》 2,000千円
- 農業後継者婚活イベント実施事業【新規】 100千円
 - ・農業従事者及び後継者の婚姻適齢青年等と婚姻を希望する女性との出会いの場を創設
- みぶハイウェーパーク維持管理事業 29,108千円
 - ・みぶハイウェーパーク機能充実、集客アップ基本計画策定業務委託 1,988千円

平成28年4月1日

壬生町おもちゃ博物館が変わりました!

壬生町おもちゃ博物館は、平成28年4月1日からさらに利用しやすく魅力的な博物館に変わりました!

4月1日から変更になったものの一部を紹介します。



■開館時間の拡大

8月は休まず開館し、開館時間を30分延長し17:00までとなりました。

■シルバー年間パスポートの発売

65歳以上の方には、大人年間パスポート3,000円を2,500円に割引します。※保険証や免許証など年齢が確認できるものが必要です。

■「敬老の日」の入館無料

9月第3月曜日の「敬老の日」は、65歳以上の方の入館料が無料となります。(保険証や免許証など年齢が確認できるものが必要です)

■「鉄道模型の部屋」の運転体験の利用料金値下げ

多くのお客様に気軽に楽しんでいただくため、従来の利用料金を大幅値下げします。

区分	種別(消費税込)	旧50分 → 新50分	旧30分 → 新20分
HO ゲージ	コース使用料	800円 → 400円	400円 → 200円
	車両1編成	500円 → 400円	300円 → 200円
N ゲージ	コース使用料	400円 → 200円	200円 → 100円
	車両1編成	300円 → 200円	200円 → 100円

■ギフト用年間パスポートの発売

大人気の博物館の年間券を、ギフト用に販売します。大切な方へのお誕生日プレゼントなどにご利用ください。

■母子手帳交付の方へ優待券贈呈

壬生町の母子手帳の交付を受けた方へ優待券を贈呈し、プレママへのPRに努めます。

■町内保育園・幼稚園児へ招待券贈呈

年1回、町内保育園・幼稚園児へ招待状を贈呈し、町内の子ども達に博物館での楽しい思い出を作ってもらいます。

■迷子シールの配布

お子様が迷子になっても保護者の方とすぐに会えるよう、迷子シールを用意します。

■赤ちゃんへのサービス

ミルク用のお湯の提供や、離乳食の温めサービスなどを積極的に実施します。

■「スポット展示コーナー」の設置

おもちゃの魅力を広く知っていただくため、収蔵品を活用し、定期的にテーマを絞った展示を開催します。

■「おも博通信」の発行

年数回発行し、イベント案内などを広く発信します。

* 今までお持ちの年間券は、有効期限までそのままお使いいただくことができますので、来館する際は忘れずにお持ちください。



これからも来館者の皆様が何度でも訪れたいくなる楽しい博物館を目指してまいります。

新しい魅力がいっぱいの壬生町おもちゃ博物館に、ぜひ遊びにいらしてください!

問合せ先

壬生町おもちゃ博物館

☎0282-86-7111

〒321-0211 壬生町国谷2300

壬生町の情報を動画で配信しています



壬生町公式動画チャンネル

YouTubeで壬生町の情報を発信しています！
<https://www.youtube.com/user/mibutown>



壬生町公式WEBの動画コーナーでも見られます。

「壬生町公式動画コーナー」
<http://www.town.mibu.tochigi.jp/docs/2015012600023/>



壬生町公式動画を紹介します。

©TOMYTEC
 イラスト：みふなつき

「上原チョーのトゥトゥー体操～壬生町Ver.」 2016年3月公開

みぶの日フェアで、お笑い芸人の上原チョーさんがトゥトゥー体操～壬生町Ver.を披露してくれました！
 国谷幼稚園の園児と一緒にです。子どもたちが可愛いです。



上原チョーのトゥトゥー体操～壬生町Ver.

「みらいくる～壬生町子育て応援動画」 2016年2月公開

「子育てがしやすい町 みぶ」をPR。
 オープニングでドローンを使用し、空からおもちゃ博物館を撮影。また、児童館、子育て支援センターの事業の様子を紹介しています。3月から開設された「壬生町子育て応援サイトみらいくる」に合わせて作成しました。



みらいくる
 ～壬生町子育て応援動画

「壬生町男女共同参画社会推進川柳」 2016年2月公開

「男女共同参画社会を詠む」と題して、川柳・短歌等を募集しご応募いただきました作品のうち、壬生町男女共同参画推進委員会で作品を選考し、宇都宮メディア・アーツ専門学校のご協力のもと「男女共同参画社会推進川柳ビデオ」を作成しました。



壬生町子男女共同参画社会推進川柳

その他にも壬生町に住んでよかったなあと思える動画を配信しています。是非ご覧になってください。

栃木青年会議所が救命体験会を開催しました

3月5日に「一般社団法人 栃木青年会議所」主催による「安心してください！地域のこども救命体験会」が栃木市国府公民館で開催され、123名の参加がありました。

第1部の体験会では、栃木市及び壬生町のPTA役員と児童が参加し、栃木市消防署職員が、「救命救急」や「火災対応」について実演がありました。

子どもたちは、骨折のときに傘や雑誌を添え木にしたり、包帯代わりにレジ袋を使ったりすることを体験しました。また、AEDの使用法や消火器の使用法等の説明などがありました。

第2部の贈呈式では、栃木青年会議所から栃木市教育委員会及び壬生町教育委員会、各PTAに「栃木JCこども安全旗」の寄贈がありました。安全旗は、スクールガードリーダー等の活動に活用させていただきます。



栃木青年会議所から寄贈された「栃木JCこども安全旗」

※栃木青年会議所は、栃木市及び壬生町在住の20歳から40歳までの青年経済人の組織する団体です。



中学生および青少年による地域活動の推進

ふ.る.る Mibu

ふれあい

すまい

あふれ

今年度も中学生と青少年による地域活動にご支援とご協力をお願いします

第6回チャリティー交流会
(対象：中学生)



H28.5.28(土)
城址公園ホール

みぶっ子ドキドキサマーキャンプ



(対象：中学生、昨年参加した高校生)
H28.8.5(金)～8.7日(日)
嘉陽が丘ふれあい広場

ハートふるる3days
(対象：中学生、高校生)



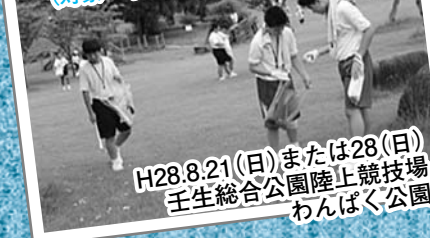
8月上旬の3日間
保健福祉センター

生涯学習館委託事業
「ポケット」夏まつり
(対象：中学生)



H28.8.26(金)
生涯学習館

ふるさとまつり翌朝清掃
(対象：中学生、高校生)



H28.8.21(日)または28(日)
壬生総合公園陸上競技場
わんぱく公園

みぶ吹奏楽団定期演奏会
(対象：中学生、高校生)



H28.9.3(土)
城址公園ホール

壬生町健康ふくしまつり
(対象：中学生、高校生)



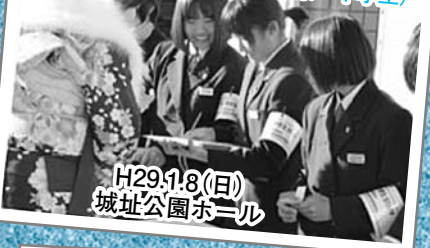
H28.10.16(日)
保健福祉センター

ゆうがおマラソン大会
(対象：中学生、高校生)



H28.12.4(日)
総合公園陸上競技場
2カ所の給水所
※高校生はスポーツ振興課から協力依頼があります

壬生町成人式
(対象：中学生)



H29.1.8(日)
城址公園ホール

郡市町対抗駅伝応援
(対象：中学生、高校生)



H29.1.29(日)
壬生町体育館付近

みぶっ子カルタとり大会
(対象：中学生、高校生)



H29.2.4(土)
城址公園ホール

ふるるCafe (交流会)
(対象：中学生、高校生)



3月開催予定
生涯学習館

年度ははじめの予定ですので、今後変更や追加があるかも知れません。予めご了承ください。

● 地域活動に参加するには？

表面に紹介してあります町及び教育委員会主催行事は、学校（壬生中、南犬飼中、壬生高）を経由して案内のチラシが配付されます（中学生のみの募集もありますのでご了承ください）。参加希望の活動がありましたら、中学生は各学校に設置してある応募箱に、高校生は直接生涯学習課へお申込みください。

※壬生高以外の青少年のみなさんには、前年度参加している活動であれば直接郵送で、その他のみなさんには、ホームページで情報を提供していきます。

自治会や育成会、その他地域団体での活動への参加は、それぞれの主催者に直接お問い合わせください。

● クラブ版 ふ.る.るMibu (仮称:ふ.る.るMibu JLC)を発足します

「もっと誰かのために役立ちたい」

「もっと計画や準備の段階から地域活動に取り組んでみたい」

「もっと自分のアイデアを地域活動で活かしてみたい」
という人のために！

地域活動に関心のある中学生と青少年が会員として登録し、メンバー相互の交流をはかりながら、壬生町の人と人をつなぐ架け橋となるような活動に取り組むボランティアクラブを結成する予定です。近日中に募集案内チラシを配付しますので、興味・関心のある方はぜひ登録して、人のため、壬生町のために活動してみませんか？

地域活動に励んだ中学生と高校生の交流会 ふ.る.るCafeを開催しました

3月19日(土)、生涯学習館において、「地域活動に励んだ中学生と高校生の交流会 ふ.る.るCafe」を開催しました。当日は、中高生と社会教育委員あわせて18名が参加して、活動の様子をまとめたスライドを視聴して1年間をふりかえったり、イニシアティブゲームをしたりして、楽しく過ごしました。



ふ.る.るCafeに下都賀教育事務所ふれあい学習課和久社会教育主事もご参加くださいました。ありがとうございました。

保護者の皆様、地域の皆様へ

🍀 中学生・青少年による地域活動にご理解とご協力をお願いします

「中学生・青少年=次代の担い手」という視点

中学生・青少年を、「お手伝いしてくれる人」という視点ではなく、「将来、ともに手を取りあってまちづくりに励む若きパートナー」という視点で接していただけると幸いです。

自治会や育成会でも活躍の機会を

昨年度は、自治会の奉仕活動やお祭り、育成会行事の小学生支援などでも中学生が活躍しています。地域活動に中高生を誘ってみてください。

「地域活動への参加」記録カード

中学生全員に「地域活動への参加」記録カードを教育委員会より配付します。記録カードには保護者や主催者等地域の大人から印（またはサイン）をいただく欄があります。

活動終了後、励ましの言葉とともに押印（またはサイン）していただき、がんばった中学生を勇気づけてください。皆様のあたたかい言葉かけで、中学生たちは自己有用感を育てていきます。

第31回壬生町バスケットボール大会

成績 男子の部 優勝 U・I・S (代表 いわぎてつや 岩崎徹也)
 準優勝 男塾 (代表 うえの のりあき 植野憲昭)
 男子シニアの部 優勝 栃木シニア (代表 おおつかまさはる 大塚正春)
 女子の部 優勝 Jumble (代表 きくち はるか 菊地陽香)

2月14日：壬生中体育館
 21日：南犬飼中体育館
 ・男子の部12チーム
 ・男子シニアの部6チーム
 ・女子の部4チーム 参加



男子優勝 U・I・Sのみなさん



男子シニア優勝 栃木シニアのみなさん



女子優勝 Jumbleのみなさん

関東・東北豪雨災害支援金 ～ありがとうございました～

関東・東北豪雨による災害の復興や被災者援助のために支援金をいただいておりますが、平成28年2月29日をもって受付を終了いたしました。多くの皆様方から支援金をお寄せいただき、謹んでお礼申し上げます。なお、義援金は、被災者の方々に配分させていただきました。

○義援金

お名前	ご住所	金額(円)
三郎丸 昌行		20,000
栃木県義援金配分委員会事務局		829,624
壬生町おもちゃのまち自治会		15,600
壬生町緑町2丁目自治会		6,211
壬生町社会福祉協議会職員互助会		10,758
睦地区コミュニティ推進協議会		50,025
和野 恵一	札幌市中央区	100
合 計		932,318

○見舞金

お名前	ご住所	金額(円)
連合栃木下都賀地域協議会	小山市	30,000
栃木照る照る坊主の会	上三川町	20,000
和野 恵一	札幌市中央区	50
栃木県町村会 (2県町村会分)		125,000
東京都大島町		250,000
合 計		425,050

※平成27年11月10日～平成28年2月29日受付分
 (敬称は略させていただきます)

上田出身で現在は埼玉県在住の糸川光男氏が4月11日、役場を訪れ、野球部などの活動費や図書購入費用に充ててもらおうと、母校である南犬飼中学校、壬生北小学校の両校長に100万円ずつ合計200万円を手渡されました。

氏は、昨年退職した後は、週3日程度実家を訪れていますが、「散歩していると子供達が元気に声をかけてくれ、とても嬉しい。後輩が、自分の夢を膨らませられる機会をつくってもらえれば嬉しいです。」と言われました。小菅町長からは「両校にとって大変ありがたい支援。」とお礼の言葉が述べられました。

壬生町出身の糸川光男氏から母校に200万円を寄附していただきました。



始めよう！「カラダリフレッシュ」

今なら1回500円で最大2ヶ月間体験できます

まずは
無料体験
から～



●4種のエクササイズ (組み合わせ自由)

ピラティス (水・金)10～11時 (火・木・土)19～20時
 ストレッチ筋トレ (木)10～11時 (土)18～19時
 自力セタイ (土)10～11時 (月)19～20時
 ラテンダンス (火)10～11時 (水)18～19時



●ボールルームダンス (初めての方大歓迎)

(月 水 金) 11～12時
 (水 金) 19～20時
 (月 水) 20～21時

お申込み・お問合せ

ダンススタジオモリグチ

☎0282-82-8852

壬生町至宝三丁目8-6 (コープ近く)

(HPをご覧ください) <http://www.dsmoriguchi.com>

糸岐優太さんが、ざぶん賞北関東地区表彰式で「文化賞」「壬生町長賞」を受賞しました

1月23日、栃木県総合文化センターにおいて、ざぶん賞北関東地区表彰式が開催されました。

ざぶん賞事業とは、全国の小中学校を対象に、生命の源である海や水に関する意識を高め、命や自然の大切さを考えていただくことを目的とし、作文・詩・童話の優れた作品にプロのアーティストがイラストや工芸作品に加え、一つの芸術作品とする事業であります。

平成27年度は、全国から過去最多の10,109件の応募があり、その多数の応募の中から、栃木県では環境賞2点、文化賞1点が選定され、糸岐優太さん（壬生小学校 受賞当時は、4年生）の作文「まほうの水」が「文化賞」「壬生町長賞」を受賞し、小菅一弥壬生町長からの表彰状を受けました。



とちぎ次世代人材づくり2015

研修報告

とちぎ次世代人材育成とは、次代の栃木県を担う人材（人間性豊かで地域に貢献する実践的な若者・女性リーダー）を育成するため、様々な研修を県と市町が共同で実施している事業です。

参加した戸崎裕司さんに、研修についてうかがいました。

- 研修日程 平成27年7月12日～平成28年2月7日
- 内 容 「コミュニケーション・プレゼンテーション研修」「まちづくりのための企画立案方法」「地域における男女共同参画について」等



戸崎裕司さん

応募理由

社会を構成する一人として、今の社会をもっと豊かにしていきたいと考えています。研修に参加して、自分が持つ能力やリーダー性を向上させたいと考えました。

Q：研修で得られたものはなんですか？

社会は「人同士が活かし合って」はじめて良くなる、ということに気付くことが出来ました。

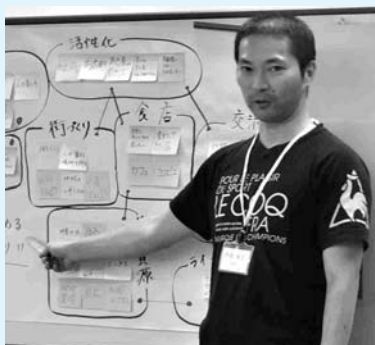
研修最初の頃は「自分自身の資質の向上」がテーマでしたが、研修で与えられた全体リーダーという役割にしたがい、個性豊かな参加者同士が良好な人間関係を築いたり、研修に前向きに取り組めるようにする雰囲気づくりをしたり、また、参加者がより良い研修成果が得られるような高い意識の醸成につとめたりする中で、「全体が良くなれば、自分も『より』良くなれる」ということを実感することができました。

Q：今後はどうしたいですか？

ゆたかな社会とは、その地域に住む一人一人がもつ資質（社会人であれば専門職業性）を最大限発揮できる環境があり、「自分の能力は、社会が良くなるための役に立っている」ことを実感できる社会です。

しかし例え、ある個人の能力が優れていたとしても、それを発揮する環境や場がととのっていないければ、地域に還元される効果は限定的となり、社会はそれほど良くなることはできません。

私は今後、地域を構成する人それぞれが、教育や経験によって獲得した特定の能力を、効果的に社会に還元できるよう、人と人、地域と地域をつなぐ「かすがいい」のようになりたいと考えています。



城址公園ホール(壬生中央公民館)と図書館で バリアフリー化を宝くじの助成金で実施しました!!

城址公園ホール(壬生中央公民館)と図書館で、平成27年度コミュニティ助成事業によるバリアフリー化改修工事が完了しました。

城址公園ホールでは、トイレの洋式化・小段差の解消、東側通路のスロープ化及び手摺を設置し、また、図書館では、階段に手すりの設置と多目的トイレの改修等により、高齢者等に優しい施設に改修しました。

※宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業(共生の地域づくり助成事業)の助成金で整備しました。



城址公園ホール東側通路



図書館階段手すり



多目的トイレ

在宅医療講演会開催



高齢化が進むなか、老後や、終末期を住み慣れた家庭や地域で安心して過ごせるよう、在宅医療について考えようという講演会、「やっぱ在宅医療だんべえ〜在宅医療って何すっか、知ってつけ〜」が2月19日に保健福祉センターで開かれました。この講演会は、町と県南健康福祉センターが開いたもので、第1部ではとちぎ訪問看護ステーションみぶの藤田みかる所長が「訪問看護の現場から」と題し講話を行い、「85歳を過ぎると9割近い人が何らかの支援が必要になってくる。介護する人に負担等がかかるから、自宅での療養は難しいと感じる人が多く、入院を選ぶ傾向にある。壬生町は、訪問看護師を中心に、医師や介護士、ケアマネジャー等、多職種間の連携がうまくはかっているなど、しっかりとした支援体制もあるから、安心して在宅医療を受けられる」と、参加者に呼びかけました。また、第2部では、足利市出身で、とちぎ未来大使でもある三遊亭歌橘さんが登壇。長寿や健康をテーマにした小噺に、参加者たちは大きな声で笑い、「今日は勉強になりました。これでまた長生きできそうです」と話していました。ご参加いただきましたみなさん、ありがとうございます。

町では、今後、広報みぶを通して、在宅医療等介護に関する情報を、発信していきたいと思っております。

コスモ獨協前ハイツ201号室

売マンション 新価格 980万円

3LDK

- 専有面積/51.39㎡ (15.54坪)
- 睦小・南大綱中学校区
- 取引形態/売主

全室クロス貼替

角部屋

駐車場有

内覧ご予約
随時受付中
です。

◎ポイント:売主に付き仲介手数料はかかりません。

《新品》

- ◆洗面化粧台
- ◆トイレ
- ◆ガスコンロ
- ◆給湯器
- ◆居室照明



【所在:壬生町緑町一丁目15-1】

一土地から住まい創りまで

株式会社 **ダイエーホーム**

024-933-1171

<http://www.daie-home.com>

E-mail: info@daie-home.com

●日曜・祝日営業 ●定休(水曜日)

福島県知事(6)第1521号 福島県郡山市亀田1丁目48番11号(サンスカイビル1F)

手製の「アクリルタワシ」を寄附 壬生町消費者友の会

2月24日、壬生町消費者友の会（まつもとひでこ 会長）から「手製アクリルタワシ300個」の寄附がありました。消費者友の会では、洗剤を使わないアクリルタワシの使用をすすめ、環境と人にやさしいエコを目指して、会員の皆さんの協力により毎年寄附しているものです。

アクリルタワシは、役場こども未来課、稲葉・南犬飼出張所及び保健福祉センター窓口で、妊娠届出をされた方にお渡ししています。



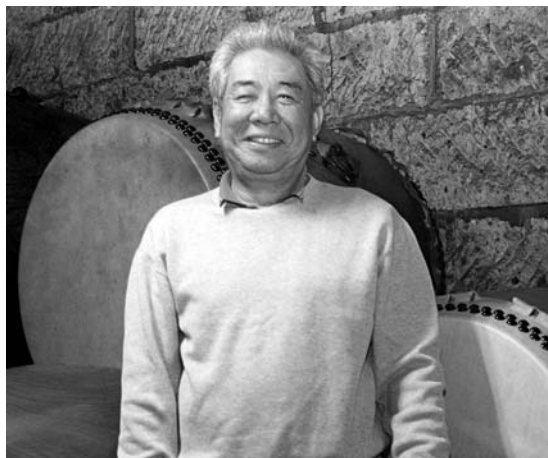
壬生町の伝統工芸士、活躍中！

和太鼓づくりの職人として栃木県伝統工芸士認定を受けている安塚の小野崎平弥さんが、その技術の向上や後継者の育成などへの尽力が評価され、「平成27年度『伝統的工芸品産業大賞』」の「作り手部門・功労賞」を受賞されました。

また、元町の星秀男さんが、町で2人目の栃木県伝統工芸士として新たに認定されました。

星さんは、日光山の神域境内の履物として造られた下駄と草履が一体化した「日光下駄」の職人として、日光市外では初めての認定になります。

伝統を受け継がれるお二人の、今後益々のご活躍が期待されます。



小野崎 平弥 氏

店：小野崎彌八商店(定休日：日・祝日)

住所：壬生町大字安塚960 電話：86-0037

小野崎さんは、神社仏閣の鳴物や祭太鼓として江戸時代後期から伝えられている下野の和太鼓の作り手として、平成17年に県伝統工芸士に認定されました。

明治22年に創業して以来、120年以上続く伝統と技術を受け継ぐ小野崎さんが造る和太鼓は、平成26年度の「みぶブランド」認定品に選ばれています。



星 秀男 氏

店：てしごと屋 ひでお (定休日：不定休)

住所：壬生町元町19-17 電話：82-7453

平成27年度に県伝統工芸士に認定された星さんは、自宅工房で日光下駄と藍や柿渋などを使った草木染めの小物を造られています。

染物も手掛ける星さんならではの日光下駄を造られており、下駄台に柿渋染め、藍染の鼻緒を使ったものもあります。営むギャラリーは自宅の一角にあり、手作りされたこだわりの品々が、所狭しと並べられています。

教育文化功労者並びに スポーツ・文化活動優秀児童・生徒表彰

2月26日、城址公園ホール（壬生中央公民館）において、壬生町教育文化功労者表彰が行われ、町の教育文化発展のために、特に功労のあった方や、スポーツ・文化面で優秀な成績を修めた児童・生徒を表彰し、栄誉を称えました。式典では、田村幸一教育長から教育文化振興に功労のあった方に表彰状が贈られました。

続いて、小菅一弥町長から、平成27年度にスポーツや文化面で活躍した小中学校の児童・生徒に表彰状が贈られました。

受賞者（敬称略）

●10年以上各種教育関係委員の職にあった方

壬生町スポーツ推進委員

中島 昇一
山崎 久夫

●本町における勤務が20年以上の

教育関係職員

壬生小学校 佐々木 聡子
壬生東小学校 青柳 都巳代
安塚小学校 安西 和子
南大飼中学校 石川 素子

●本町教育文化振興のために

「南瓜紋染二曲屏風 他70点」を寄附された方

高久 尚子

受賞者のみなさん



田中作蔵氏が 「交通栄誉章緑十字銀章」受賞

町交通安全協会会長の田中作蔵氏が、1月15日に東京日比谷公会堂にて開催されました「第56回交通安全国民運動中央大会」において、多年にわたり交通安全のため献身的な尽力や、交通事故の防止と交通秩序の確立に貢献した功績が認められ、「交通栄誉章緑十字銀章」を受賞されました。



まだまだやりますよ！～「大人のラジオ体操の旅」～

～ラジオ体操で健康長寿～



1月19日 のぞみサロン

町では町民の健康寿命を延ばすことを目的に、数々の事業を行っています。

H27年11月～H28年3月の間に「大人のラジオ体操」が各地域のお達者サロン等20か所をまわり、運動の啓発を行いました。

【今後の予定】

平成28年度は、自治会や地域のグループを対象に「旅」を続けます。ラジオ体操や健康講話のご希望をお寄せください。

◎問合せ先

町民生部健康福祉課健康増進係
☎81-1885



2月4日 東下台いきいきサロン



1月26日 万町お達者サロン



2月5日 駅東お達者サロン



2月10日 上田お達者サロン



2月23日 幸町1丁目お達者サロン



3月16日 町営ひばりが丘団地の皆さん

第11回 NEWストロベリーカップ

(2月17日(水) 町総合運動場 テニスコート)
参加者20組 40名

成績

優勝	こまつばらひろこ 小松原博子・田島章子組
準優勝	ながやまひろみ 永山弘美・堀越和子組



優勝者 小松原・田島組

広告募集

「広報みぶ」に、お店や会社のPR、事業やイベントの宣伝など、町民の暮らしに役立つ広告を有料で掲載しませんか？

「広報みぶ」は壬生町民の皆さんに広く親しまれており、広告を掲載するには最適なメディアです。ぜひご利用ください。

町ホームページへのバナー広告掲載も随時募集しています。詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.town.mibu.tochigi.jp/koukoku.html>

◎問合せ先 ●町総務部総合政策課情報広報係 ☎81-1814

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

○壬生町水道施設維持管理業務

○壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理協会会員 ○東京商工会議所会員

セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102

自衛隊入隊者激励会

3名の入隊者を激励

3月7日、今年の春に自衛隊へ入隊される阿部智也さん、黒子圭吾さん、木野内彰太さん、3名の激励会が行われました。

激励会には、小菅町長、小林自衛隊栃木地方協力本部長のほか、町自衛隊父兄会からも関本会長、大橋副会長、刀川会計理事が出席し、自衛隊での活躍を祈念する激励の言葉をいただきました。

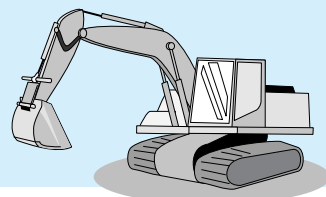
また、小菅町長からは「挑」と書かれた直筆の色紙が、関本会長からは記念品が贈られました。



※写真は左から小菅町長、木野内さん、黒子さん、阿部さん、小林本部長、関本会長

土砂等の埋立てには許可が必要です

土砂等の埋立て、盛土を行う場合、また、他の場所への搬出を行う目的で土砂等のたい積を行う場合は、土砂等に汚染がないことを確認するため許可申請をする必要がありますので、町民生部生活環境課までお問い合わせください。



○許可が必要となる場合は

事業者等が、土砂等による土地の埋立て、盛土を行う面積が500㎡以上3,000㎡未満の場合、また、他の場所への搬出を目的として土砂等のたい積を行う場合は、町への許可申請が必要になります。

- 土砂等とは、土砂及びこれに混入し、または付着したものを言います。
- 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で定められた汚泥は、土砂等には分類されません。
- 製品の製造または加工のための原材料のたい積は除外されます。
- 埋立て、盛土を行う面積が3,000㎡以上は県の条例の適用を受けますので、小山環境管理事務所（TEL0285-22-4309）に確認してください。

○他法令の許可等が必要な場合があります。

- 事業を実施する土地が農地の場合は、壬生町農業委員会で農地転用の手続きが必要です。

- 事業を実施する土地が山林の場合は、壬生町経済部農政課で手続きの確認をしてください。
- 事業を実施する土地の埋蔵文化財の有無については、壬生町教育委員会で確認をしてください。

○土砂を搬入するときは届出が必要です。

事業者等が、許可後、土砂等を搬入するときは、土砂の採取場所ごと、かつ5,000㎡ごとに、「土砂等発生元証明書」及び「地質分析結果証明書（計量証明書）」を添付して「土砂等搬入届」を町に提出し、搬入する土砂等が汚染されていないものであることを証明する必要があります。

○完了したときは届出と検査が必要です。

事業者等は、土砂等の搬入終了後、町に「完了届」を提出し、水質検査及び地質検査を実施して、土壌汚染がないことを確認する必要があります。

問い合わせ先

町民生部生活環境課環境保全係 ☎81-1834



交通安全協会女性部から新小学1年生へ鉛筆を贈呈！

2月23日、壬生町交通安全協会女性部（高山祐子部会長）から、町教育委員会に鉛筆の贈呈があり、その後役員が各学校を訪問し寄贈しました。

鉛筆には「てをあけて おうだんほうどうをわたりましょう」などの交通標語が添えられおり、新小学1年生へ配られました。



壬生町交通安全母の会から新小学1年生へ「愛の鈴」を贈呈！



3月1日、壬生町交通安全母の会（大垣光枝会長）から、町内各小学校に「愛の鈴」が贈呈されました。

この「愛の鈴」は、会員の皆さんが、新小学校1年生の交通安全を祈りながら、一つひとつ丁寧に作成しました。その後御琴神社において、交通安全祈願を行ったうえ、新小学1年生に届けられました。

稲葉・羽生田小学校に「交通標識定規」の贈呈 壬生町交通安全協会 稲葉支部

3月4日、壬生町交通安全協会稲葉支部（鈴木岩夫支部長）から、稲葉・羽生田小学校へ「交通標識定規」が贈呈されました。

この定規は、両小学校に入学する新1年生へ交通安全の願いを込めて届けられました。



地元と共に まごころサービス

鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6

TEL:(86)0798

FAX:(86)0903

新車・中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18

TEL:(86)3188

FAX:(86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3

TEL:(86)0368

FAX:(86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935

TEL:(86)0012

FAX:(86)0903

フリーダイヤル 0120-12-0798

みんなの 広場



まつもと ゆい か
松本唯花ちゃん
(H25.4.23生) (虹の杜)

あや か
彩花ちゃん
(H27.10.8生)



てらうち ゆ な
寺内結菜ちゃん(H25.4.11生)
(安塚中央)

第30回町民剣道大会

2月28日：町総合運動場武道館 55名参加

成績

小学1・2年生の部

優勝 木野内 航聖 (おもちゃのまち剣道教室)
準優勝 浅利 唯 (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 平川 諒 (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 米山 太陽 (おもちゃのまち剣道教室)

中学生男子の部

優勝 井相田 歩夢 (壬生中学校)
準優勝 仲山 璃玖 (壬生中学校)
第3位 矢嶋 陸人 (壬生中学校)
第3位 青木 徹大 (南犬飼中学校)

中学生女子の部

優勝 板木 莉穂 (壬生中学校)
準優勝 桑川 尚美 (壬生中学校)
第3位 荒川 千尋 (壬生中学校)
第3位 馬籠 由祐姫 (南犬飼中学校)

小学3・4年生の部

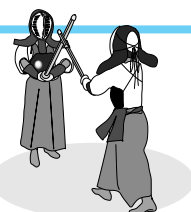
優勝 田上 一步 (おもちゃのまち剣道教室)
準優勝 山中 楓大 (壬生町少年剣道教室)
第3位 関 絃登 (壬生町少年剣道教室)
第3位 黒木 葵月 (おもちゃのまち剣道教室)

小学5・6年生の部

優勝 鷹箸 裕大 (おもちゃのまち剣道教室)
準優勝 池田 慶太郎 (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 井上 みりり (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 諏訪 兼大 (壬生町少年剣道教室)



各部門優勝者のみなさん
後列左から井相田さん、板木さん
前列左から木野内さん、田上さん、鷹箸さん



毎週土曜日朝9時から10時まで、歴史民俗資料館で、この『壬生論語古義抄』を使った素読の教室《壬生論語古義塾》を開催しています。自由参加ですので、ぜひご参加ください。参加費は無料ですが、初回のみ2000円の資料代がかかります。

みなさんは、今年四月一日施行になった「障害者差別解消法」という法律を知っているかな。この法律は、障害者を持つことを理由に障害者を差別することなく、お互いの人格や個性を尊重し合いながらみんな仲良く暮らしていけるようにすることをめざした法律だよ。この法律のめざす、差別のない障害者にやさしい社会を実現するには、実はここに出てくる「忠恕(まごころと思ひやり)」の心が必要不可欠なんだ。まごころと思ひやりの心があれば、障害者を持っている人や何かで困っている人にも温かく手を差し伸べることができる。そして、住んでいる人みんなが安心して気持ちよく暮らせる理想の社会が実現できるんだ。そう考えると「忠恕」の心はとっても大事なだね。私たちも常に「忠恕」の心を持ち続けて生きていこうね。

【みぶまるから一言】



先生が言われた。「参(曾子よ、私の道は一つのことです貫かれています。曾子が「わかりました」と答え、先生は出て行かれた。他の門人が尋ねた。「何のことですか」曾子は「先生の道は忠恕(まごころと思ひやり)だけなのです。」と答えた。

(里仁第四)

【五四】
子の曰く、参か、吾が道 一以て之を貫く。
曾子の曰く、唯。子出ず。
門人 問いて曰く、何の謂いぞや。
曾子の曰く、夫子の道は、忠恕のみ。

新しい論語素読テキスト『壬生論語古義抄』から、章句を紹介します。

今月の「壬生論語古義抄」(25)

こんにちは！壬生町教育委員会です！

第72回

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

わが家の アイドル



はると
遥大くん
(H17.9.6生)

さかもとあやと
坂本絢大くん
(H23.4.14生)
(安塚一)

まなと
真大くん
(H20.1.3生)



かみなが み ゆ
神長心結ちゃん
(H24.3.10生)(上新町)

えいしん
瑛心くん
(H27.4.24生)

今回は6月生まれのアイドルを募集します。写真は掲載後にお返しいたします。

※町子育てサイトにもお写真のみ載せさせていただきます。

【締 切】5月23日(月)

【必要事項】氏名(ふりがな)(複数のアイドルが写っている場合はそれぞれ分かるように明記してください)、保護者名、生年月日、住所、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所・子育て支援センターまで

【申 込 先】町総務部総合政策課 情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス sougo@town.mibu.tochigi.jp



かとう み ゆき
加藤美幸ちゃん
(H21.4.13生)
(東下台)



すず き けいしん
鈴木啓心くん
(H27.4.3生)
(安塚三)

歴史民俗資料館だより

地域に眠る文化財シリーズ
壬生古墳群の謎④

『子持ち勾玉』
まがたま

―畑の耕作中に突然出土―

壬生町の中泉地区、国谷地区や羽生田地区の畑からは、「子持ち勾玉」(写真)と呼ばれる通常の勾玉より大きな石製のものが出土することがあります。現在までにこの地区からは合計4個体の「子持ち勾玉」が発見されています。この勾玉は側面に小さな勾玉が付いていることから、「子持ち勾玉」と言われています。出土することが、古墳とか住居跡ではなく、何も無い場所から突然出土するが多いようです。写真の「子持ち勾玉」も中泉地区の畑から耕作中に出土したものです。全長が約12cm、厚みが5cm、重さが350gあり、輝緑凝灰岩と言われる県内では出流・三峰山付近でとれる石で作られています。

ている状況から、村の広場か山林に作られたお祭りの場で、木や枝に吊り下げられて使われたものと推測され、このような特殊な勾玉の出土範囲も壬生から宇都宮の南部地区に限られるようです。

古墳時代の祭祀でも、古墳で行なわれる祭りとは別に、村々の野原で行われていたのかも知れません。現在、写真の「子持ち勾玉」と国谷地区から出土した「子持ち勾玉」は町指定の有形文化財となっています。



子持ち勾玉

問合せ先

歴史民俗資料館

☎0282-82-8544

コミュニティチャンネル

地上デジタル 111ch

リモコンボタンは 11



「コミュニティチャンネル」は地域のイベントやお店情報、自治体からのお知らせ、防災等の緊急情報など、地域に密着した話題をお届けするチャンネルです。

5月の主な放送予定

CC9ステーション 月曜～金曜 夕方6時更新

5月10日(火)～おもちゃふれあいまつり

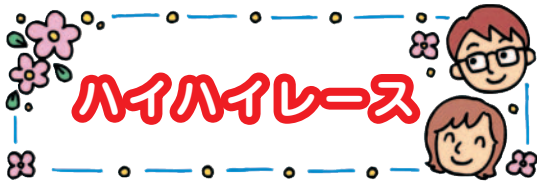
5月24日(火)～わんぱく公園感謝デー

栃木ケーブルテレビ

みなさんの地域の身近な話題をお寄せください!

☎0120-25-1819 郵 0120-25-1819 郵 tayori@cc9.ne.jp





ハイハイレースは、親子のコミュニケーション、お子さまの成長過程を見守り、親御さんたちとの、交流の場になれば、と考えて実施しています。ハイハイの時期は短く、アッという間に過ぎ歩いてしまいますが、ハイハイで前にすすめれば参加できます。10組の親子が参加し競いました。場所見知りをする子、泣き出す子、そっぽを向く子、ゴールに興味のない子、反対方向に進む子、それぞれですが、どの子をとってもかわいく、ハイハイするお子さまの成長の記念になりました。エキサイトしていたのは、*ママでしたよ*



3月12日土曜日に、子育て支援センターでベビーマッサージを開催しました。

14組の親子が参加し、パパやママの満面の笑みに包まれて、肌と肌とのふれあいを通して親子の絆をより一層深めました。気持ちよさそうにしている赤ちゃんに愛撫し、しあわせな時間がゆっくりと過ぎていきました。マッサージが終了した後に親同士の交流の時間をとり、お子さんの成長の様子を話したりおしゃべりを楽しみました



絵画「大好きな木」



藤井小5年
いしかわ ちしゅん
石川 智俊

寄 附

以下の方より、社会福祉に役立ててほしいと寄附がありました。

石川県金沢市 岡本孝二様1,000円
ストロベリー代表 石川弘子様3,000円
南犬飼カラオケ愛好会会長 中川三蔵 ...20,239円



表紙の写真
おもちゃのまち活性化事業の一環で、タレントの木梨憲武さんと、睦小学校の児童による清掃車と地下道へのアート事業が行われました。憧れの木梨さんと一緒に作業を行うことが出来て、子どもたちも嬉しそうな様子でした。

● 軽自動車税
5月の納税等
(全期)
納期限 5月31日

私の作品



藤井小2年
すずき そら
鈴木 蒼空



デザイン「ボールのせかい」



町公式WEBも見てね！

©TOMYTEC
イラスト：みぶなつき

